

令和元年度 第6回 県政モニターアンケート調査結果

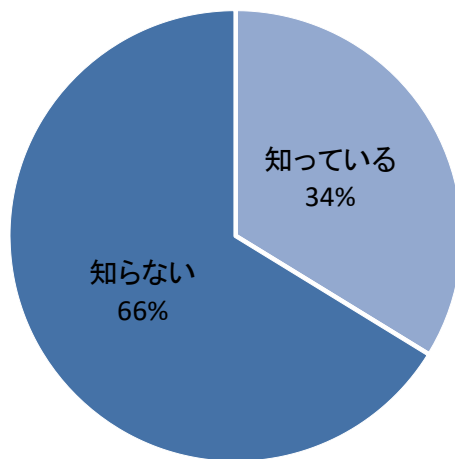
文化振興課 文化振興係
(Tel.099-286-2534)

- テーマ 「県民の日」について
- 調査目的 「県民の日」の認知度などの調査を行い、今後の「県民の日」に向けて取り組むべき事業や広報啓発活動等の参考とするために実施。
- 調査期間 令和元年9月
- 調査対象 200人
- 回答者数 155人 (77.5%)

※割合(%)は、選択者数÷回答者数×100で計算しています。

問1 「県民の日」がいつか知っていますか。

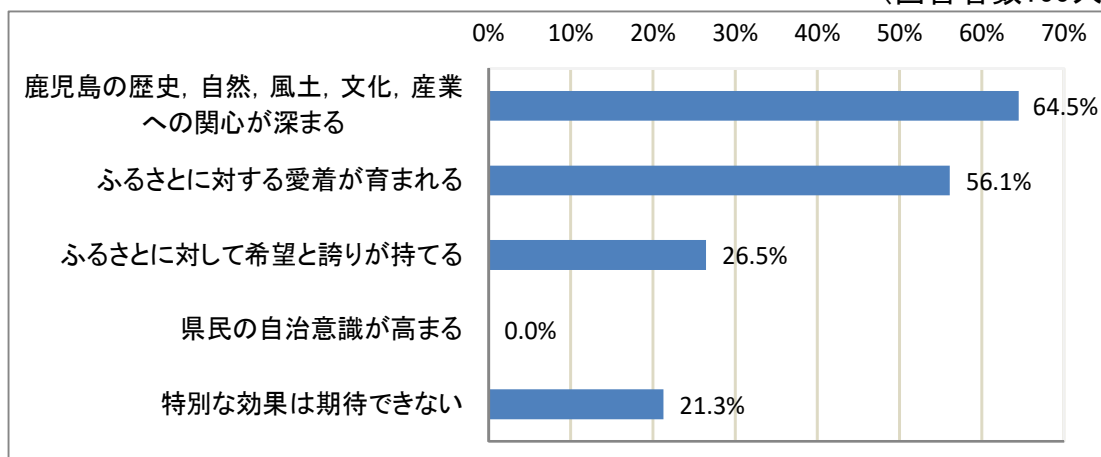
(回答者数155人)



- 1 知っている 53名
- 2 知らない 102名

問2 「県民の日」を制定したことにより、どのような効果があると考えられますか(複数回答可)。

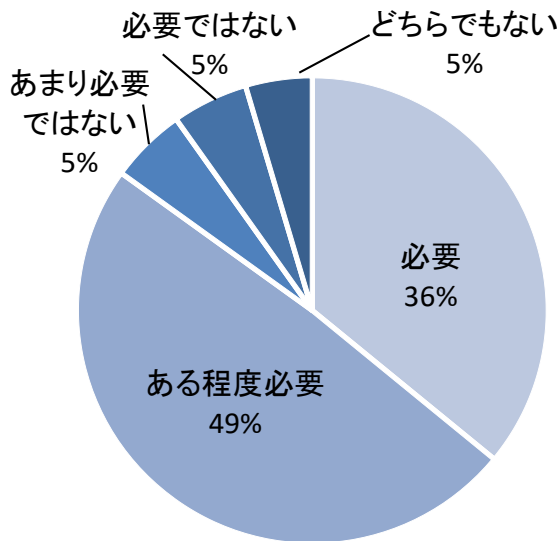
(回答者数155人)



- 1 鹿児島島の歴史、自然、風土、文化、産業への関心が深まる ... 100名
- 2 ふるさとに対する愛着が育まれる 87名
- 3 ふるさとに対して希望と誇りが持てる 41名
- 4 県民の自治意識が高まる 0名
- 5 特別な効果は期待できない 33名

問3 「県民の日」に、何か事業の取組が必要だと思いますか。

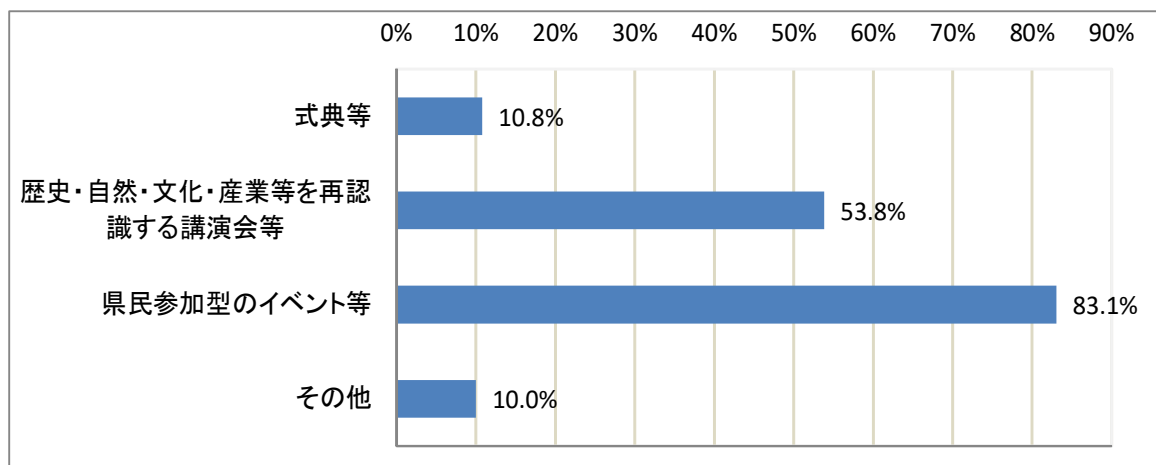
(回答者数154人)



1	必要だと思う	55名
2	ある程度必要だと思う	76名
3	あまり必要ではない	8名
4	必要ではない	8名
5	どちらでもない	7名

問4 問3で「1」または「2」とお答えいただいた方にお尋ねします。県では、現在、「県民の日」に県立施設の無料開放を実施していますが、この他にどのような取組が必要だと思いますか（複数回答可）。

(回答者数130人)



1	式典等	14名
2	歴史・自然・文化・産業等を再認識する講演会等	70名
3	県民参加型のイベント等	108名
4	その他（具体的に）	13名

主な記載内容

- ・ 県民による県内旅行・観光を支援する。
- ・ 県下各自治体や団体・企業等が、思い思いの記念行事を行う。
- ・ テレビやラジオで、県民に広く告知する。
- ・ 県民の日を中心に数週間かけて、各市町村ごとにイベントを開催し、「スタンプラリー」を実施する。
- ・ 県民の日を休日とする。
- ・ 地域別に、多くの方が関われるような取組を行う。
- ・ 未来を担う若者に向けた取組を行う。

問5 御提案・御感想，その他お気づきのことがあればお聞かせください。

主な記載内容は，以下のとおり。

- ・ 「県民の日」を知らない人が多い。
- ・ 設置意義や目的等を広く周知する必要がある。
- ・ テレビやSNS等を活用した周知が必要。
- ・ 子ども達から，地道に意識させることが良い。
- ・ 県有施設の無料化は，「県民の日週間」として，県民の日を含む一週間にしてはどうか。
- ・ 公設・民営含めて，自主的な活動ができるよう，よりPRが必要。
- ・ 県民参加型のイベント等の開催。
- ・ 「県民の日」は，県民が主体となって活動する日であってほしい。